

Classic

à La Carte

あなたに届けたい!

普段着のままのコンサート

Concert

夏の終りのひとときを

あなたといっしょに

過ごしたい

クラシックを

聞きながら……

亀山法男

(作曲・ピアノ・歌)

亀山勝子

(ソプラノ)



とき **8月27日(月)**

開演PM 7:00(6:30開場)

ところ 淀江中央公民館 1F 夢ホール

(大集会室)

主催 ブレス倶楽部

後援 淀江町教育委員会

協力 カナリヤ音響、国頭印刷(有)

入場料 大人¥1,800 小人¥800

プロフィール

作曲家 亀山法男

長野市出身。国立音楽大学教育音楽学科第I類卒業。故岡本敏明教授、小山章三教授に学ぶ。子どもの詩にとり組んで、歌曲、合唱曲など多くの作品を書き続け、東京にて79年10月、80年7月、81年2月、11月、82年4月と次々に新作を発表。同年12月より愛妻勝子氏とのコンビで始めたコンサート“亀さんのおくりもの”では、企画・製作・作詞・作曲・編曲・伴奏・歌・司会・演出とすべてを担当。独特なプログラム、多彩なゲストを交え、300回を超える公演を数え、今、注目を浴びている。また、合唱指導、スクールコンサートにも意欲的な活動をしている。

出版作品、レコード多数。代表作には、子どもの詩による歌曲集「ねこ」「色のついた雨」「おかあさんへ」、歌曲集「てがみ」、童謡曲集「ゆうれい君」、ピアノ曲集「さあ、おとぎの国へ」「ショパンの想い出」、女声合唱「Ave Maria」「六月の雨」、合唱組曲「風のかたみ」「ドレミって不思議ですね!」、おとぎオペレッタ「白雪姫」「五匹の仔ねことサブとスリのお話し」、人形ミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」、民話オペラ「犬石物語」、教育芸術社教科書小学五年生用合唱曲「ほくらのクラス」などがある。86年第2回三木露風賞入選。88年よりNHK高等学校講座音楽I講師担当。

ソプラノ 亀山勝子

満州生まれ。熊本県出身。国立音楽大学声楽科卒業。同大学声楽科専攻及びオペラ研究室修了。第37回読売新聞新人演奏会出演。1975年ウィーンに留学、アレキサンダー・コニー氏に師事。この間オペラでは、「魔笛」「フィガロの結婚」「コシ・ファン・トゥッテ」「海の子守歌」「検察官」「ロバンとマリオン」などの舞台を踏み、一方、ヘンデル「メサイア」モーツァルト「戴冠ミサ」「レクイエム」、ベートヴェン「Cdurミサ」「荘厳ミサ」第九、ブラームス「ドイツレクイエム」、フォーール「レクイエム」等のソリストとして、また二期会「新春オペラコンサート」「NHKタベのリサイタル」等数多くの演奏会に出演。近年では79年小林道夫ピアノ伴奏によるリサイタル、83年小松一彦指揮オーケストラによるリサイタルに続き、日本歌曲連続演奏会をもち、また、日本オラトリオ連盟主催の合唱曲ソリストも務め、オペラでは、「婚約手形」「往きと復り」「ポッカチオ」「白雪姫」に出演。82年イスラエルフェスティバルには日本代表として参加、エルサレム、テルアビブ両歌劇場にて好評を得る。現在もオペラ、宗教曲、日本歌曲、ポピュラー曲まで幅広く活躍中。特に子どもの歌の歌唱力、表現力には定評があり夫君法男氏との音楽教室、親と子の音楽会では客席と一体となったすばらしいステージが展開され、新しい輪が広がっている。二期会会員。国立音楽大学講師。

ふたりの亀さんが奏でる ちょっと おしゃれなコンサート